

国際標準に向け医薬品の温度管理『適正流通のIoT 対応』

■課題

2018年12月厚生労働省より日本国内でも HACCP の制度が義務化となりました。医薬品の流過程における国際品質管理基準が通達されて、医薬品の輸送・保管に関わる製薬メーカー、医薬卸、倉庫、運輸などの企業が、記録・保管し、適正に管理する必要があります。

■概要・期待効果

出荷から納品までの間の医薬品の温度センサーで自動計測し、異常が出た場合はドライバーにアラートや管理事務所でもリアルタイムに管理ができます。また、計測温度に応じた適切な温度センサーも多様にあります。

医薬品冷蔵庫にも温度センサーを置くだけで自動計測するので人手に頼ることもミスもなくなり、人的コストの面でも大いに効果を発揮します。

